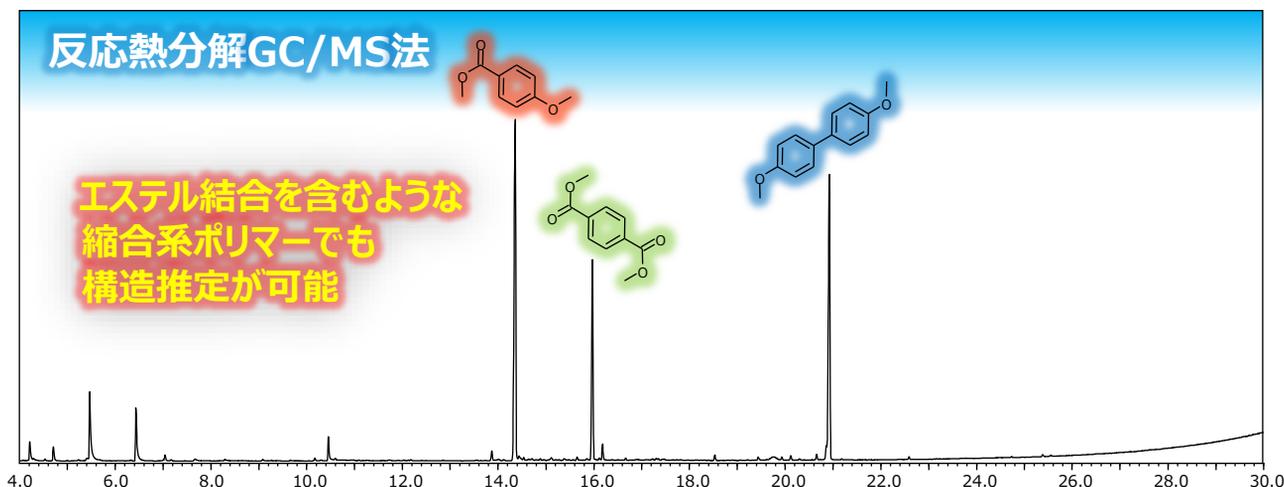


エステル結合を含むような縮合系ポリマーの場合でも、誘導体化試薬を共存させて熱分解を行う反応熱分解GC/MS法を行うことで構造推定が可能です。

分析事例

熱分解GC/MS法と反応熱分解GC/MS法による
液晶ポリマー（LCP ; Liquid Crystal Polymer）の構造分析



通常の熱分解GC/MS法による液晶ポリマーの分析結果(上段)では、フェノールなどの極性化合物のピークのみが観測されますが、反応熱分解GC/MS法による分析結果(下段)では、構成モノマーのメチル化体が観測され、この液晶ポリマーはp-ヒドロキシ安息香酸、テレフタル酸、ビスフェノールを共重合させたタイプの構造と推定可能です。